

経費回収率向上に向けたロードマップ

「社会資本整備総合交付金等の交付にあたっての要件等の運用について(国水下水第51号 令和6年3月29日)」により、経費回収率向上に向けたロードマップを以下に示します。

区分	実績			計画・目標						
	R3	R4	R5	R6	R7	R8	R9	R10	R11	R12
経営健全化に関する定量的な業績指標										
経費回収率の向上	R3	R4	R5	R6	R7	R8	R9	R10	R11	R12
	経費回収率の向上									
	87.3%	90.7%	89.9%	92.5%	92.2%	93.4%	94.4%	94.3%	94.5%	93.3%
取組内容	汚水整備率及び水洗化率の増加により水洗化人口が増加し、使用料収入が増加した結果、経費回収率は増加傾向にあります。今後は、人口減少に伴い使用料収入が減少する見通しですが、汚水整備率、水洗化率の向上等の施策により経費回収率の向上を目指します。									

収入増加のための具体的取組										
区分	実績			計画・目標						
	R3	R4	R5	R6	R7	R8	R9	R10	R11	R12
水洗化率の向上	R3	R4	R5	R6	R7	R8	R9	R10	R11	R12
	水洗化の促進									
	97.0%	97.6%	97.3%	97.5%	97.6%	97.7%	97.7%	97.8%	97.9%	98.0%
取組内容	市HPにて広報を行ったり下水道未接続世帯に対して戸別訪問を実施するなど、水洗化啓発活動を積極的に実施した結果、水洗化率は増加傾向にあります。今後もこれらの取組を継続し、更なる水洗化の促進に努めます。									
汚水整備率の向上	R3	R4	R5	R6	R7	R8	R9	R10	R11	R12
	汚水整備の推進									
	90.0%	92.4%	92.9%							100.0%
取組内容	毎年着実に下水道(汚水)整備を推進した結果、汚水整備率が上昇し、令和5年度末では92.9%となりました。今後も下水道(汚水)整備事業を継続的に実施し、令和12年度末までの整備完了を目指します。									

収支構造の改善の要否等についての定期的な検証・見直し										
区分	実績			計画・目標						
	R3	R4	R5	R6	R7	R8	R9	R10	R11	R12
経営戦略計画期間	前期計画 (R3~R7)				後期計画 (R8~R12)					
経営戦略策定・改定					改定					策定
適正な下水道使用料の検討			検討		検討					検討
取組内容	本市では令和2年度に令和3年度から令和12年度までの10年間の計画期間とする経営戦略を策定しました。令和5年度には、下水道使用料の改定の必要性に関する検証を行った結果、経費回収率は上昇する見通しであるため、今後の経営戦略改定と合わせ、継続して検証を実施していくこととなりました。令和7年度には計画期間の中間年度を迎えることから、前期計画の経営目標達成実績の評価を行い、それを踏まえ後期計画の改定を行う予定です。									